

油田小学校に雪のプレゼント

2月14日、岩手県の浮田小学校から油田小学校へ10回目となる雪のプレゼントが届きました。岩手県の東和郵便局と油田郵便局の交流をきっかけに両小学校での交流が始まり、合併して東和町の名はなくなっても交流は続いています。発砲スチロールの箱の中から松ぼっくりで目をつけた雪だるまが顔を出すと、子どもたちは歓声を上げて雪の感触を確かめています。地域の方々も参加して、4つの箱に詰まった粉雪をひろげて雪合戦も楽しみました。



親子で楽しく歌いましょう



手軽な遊びを楽しんで

2月26日、橘総合センターでふれあいスポーツまつりが開かれました。だれでも手軽に楽しめる空き缶積みやビー玉つかみ、紙飛行機飛ばしなどで順位を競いました。よく飛ぶ紙飛行機の折り方をお年寄りに教えてもらいながら、子どもたちも上手に作っていました。遊んだあとは、婦人会のお母さんがたの作ったちゃんこなべを食べて楽しみました。



しまとぴあスカイセンターで2月9日、親子で音楽を楽しんでもらおうと、レクリエーションクラブによる音楽会が開かれました。音楽に合わせて好きな楽器を鳴らしたり、おゆugiをしたりと小さな子どもも楽しめました。「子どもと一緒に歌うことはとても大切なことです。大きな声で体もゆすって歌いましょう。」と童謡や手遊びの歌で楽しいひとときを過ごしました。

大学野球部が合宿

2月3日から8日まで、東京の創価大学野球部42名が久賀グラウンドを中心に合宿を行いました。久賀出身の岸雅司さんが同校の監督をする縁で、5年前から行われています。今年も選手のきびきびした元気な声がグラウンドに響き渡っていました。

